

ネットの医療情報 見極めるには

〈2017年3月30日付 朝日新聞朝刊32面より〉

●記事と下の「言葉の解説」を読んで、次の問いに答えなさい。

1 ネットの医療情報の信頼性についてまとめた次の文中の①～⑧にあてはまる語句や数字を語群から選びなさい。

ネットで病気のことを検索すれば、たくさんの情報が見つかる。しかし、ネットの情報の中には、保険適用外の(①)の治療へ誘導するものや、患者の(②)を掲載したものが多し。それらは科学的な(③)に乏しく信頼性に欠けると考えるべきである。厚生労働省が2014年に行った調査では、ネットを通じて健康情報に接しているという人は(④)%、ネットの健康情報を信用しているという人も(⑤)%いた。ネットで信頼性の高い情報を得る方法としては、(⑥)の高いサイトを選んで見ること、情報を(⑦)する術を身につけることの二つが挙げられる。また、迷ったときは判断を(⑧)して行動を起こさないことも必要である。

語群〔 根拠 自由診療 体験談 取捨選択 保留 公共性 56 75 〕

2 日本医科大武蔵小杉病院の勝俣範之教授によると、ネット上のがん治療法で信頼レベルAと判定されるのはどのような場合ですか。記事中の図に基づき、簡単に説明しなさい。

3 ネットの医療情報を見極めるために、どのようなことに気をつければよいですか。記事を読んで、あなたが実践しようと思うことを、100字程度で書きなさい。

言葉の解説

- *自由診療……公的医療保険が適用されない診療。未承認の新薬や最先端の治療を受けられるが、全額自己負担となる。
- *臨床試験……新薬や医療器具などを開発するにあたって、人間を対象にして有効性や安全性を調べる試験のこと。
- *標準治療……複数の患者を対象にして行われた臨床試験に基づき、その時点で最も有効性と安全性が高いと判断された治療法。一定の環境が整った医療機関であれば、だれでも受けられる治療である。
- *診療ガイドライン……厚生労働省や各学会がEBM(根拠に基づく医療)に基づいて作成している、診断や治療の標準的な指針。医療機関や医師による格差を減らし、医療の質の向上に役立てることを目的としている。

ネットの医療情報 見極めるには

〈2017年3月30日付 朝日新聞朝刊32面より〉

●記事と下の「言葉の解説」を読んで、次の問いに答えなさい。

1 ネットの医療情報の信頼性についてまとめた次の文中の①～⑧にあてはまる語句や数字を語群から選びなさい。

ネットで病気のことを検索すれば、たくさんの情報が見つかる。しかし、ネットの情報の中には、保険適用外の①) の治療へ誘導するものや、患者の②) を掲載したものが多。それらは科学的な③) に乏しく信頼性に欠けると考えるべきである。厚生労働省が2014年に行った調査では、ネットを通じて健康情報に接しているという人は④) %、ネットの健康情報を信用しているという人も⑤) %いた。ネットで信頼性の高い情報を得る方法としては、⑥) の高いサイトを選んで見ること、情報を⑦)) する術を身につけることの二つが挙げられる。また、迷ったときは判断を⑧)) して行動を起こさないことも必要である。

語群〔 根拠 自由診療 体験談 取捨選択 保留 公共性 56 75 〕

2 日本医科大武蔵小杉病院の勝俣範之教授によると、ネット上のがん治療法で信頼レベルAと判定されるのはどのような場合ですか。記事中の図に基づき、簡単に説明しなさい。

3 ネットの医療情報を見極めるために、どのようなことに気をつければよいですか。記事を読んで、あなたが実践しようと思うことを、100字程度で書きなさい。

言葉の解説

- *自由診療……公的医療保険が適用されない診療。未承認の新薬や最先端の治療を受けられるが、全額自己負担となる。
- *臨床試験……新薬や医療器具などを開発するにあたって、人間を対象にして有効性や安全性を調べる試験のこと。
- *標準治療……複数の患者を対象にして行われた臨床試験に基づき、その時点で最も有効性と安全性が高いと判断された治療法。一定の環境が整った医療機関であれば、だれでも受けられる治療である。
- *診療ガイドライン……厚生労働省や各学会がEBM(根拠に基づく医療)に基づいて作成している、診断や治療の標準的な指針。医療機関や医師による格差を減らし、医療の質の向上に役立てることを目的としている。